

兵庫県に於ける 蝶5種の新産地

広畑政己

1978年から1980年にかけて後記5種の新しい産地を発見したので次の通り報告する。採集記録を御提供いただいた石井為久、西隆広の諸氏にお礼申し上げる。

1. クロツバメシジミ

本種の食草であるツメレンゲは、兵庫県下の瀬戸内側の各地に局地的ではあるが広く分布している。これまでの調査の結果、ツメレンゲは分布しているが本種の確認ができていない所が数ヶ所あったがその中の2ヶ所から本種が発見された。採集記録は次の通りである。

<採集記録>

赤穂郡上郡町上郡 1♂1♀ 9-X-1979 石井為久
宍粟郡山崎町木ノ谷 2♂1♀ 15-VII-1978 石井為久

2. ミスジチョウ

本種は県下では産地、個体数とも比較的少ない種で佐用郡では海内、瑠璃寺などが知られているが、この度佐用郡佐用町若州に於てウツギに吸蜜中の1♀を採集した。若州ではこれまで記録がないように思われるので報告した。

<採集記録>

佐用郡佐用町若州 1♀ 5-VI-1980 広畑政己

3. クロコノマチョウ

南方系の蝶の中でナガサキアゲハとともに近年注目されるようになったのが本種である。

県下に土着するためには越冬が問題とされているが、台風などの要因によって運ばれてくる可能性の薄い5月から7月にかけての記録も数例報告されており、土着の可能性は強い。今後個体群の密度が高くなれば、完全に定着するものと思われる。

この度採集した個体は薄暗くなった午後5時30分ごろ柿の木の付近にいたところを採集したもので、カキの熟した実に来ていたものと思われる。

<採集記録>

神崎郡市川町上牛尾 1♂ 5-X-1980 広畑政己

4. エゾスジグロシロチョウ

兵庫県南西部を中心にかなり広範囲に調査を行ったが、採集したものはほとんどがスジグロシロチョウで、本種の分布の可能性が強いと考えていた千種町、波賀町、一宮町の山間部からも本種は確認できなかった。

その中で、大河内町川上にてからも1頭採集することができた。同地ではスジグロチョウと混生している。

<採集記録>

神崎郡大河内町川上 1♂ 5-V-1980 広畑政己
佐用郡上月町上秋里 1♂ 14-VI-1980 西隆広

5. ヤマキマグラヒカゲ

前記エゾスジグロチョウとともに、日本産蝶類の中では、同定の難しい種である。従って分布についてもあまり詳しい調査がされていない。採集された標本の中には本種と同定されずに埋もれているものもかなりあるのではないと思われる。

この度の調査で次の4ヶ所から本種を確認することができた。この中にはすでに発表された産地もあるかもしれないが、新しい記録として留めておく。

<採集記録>

佐用郡佐用町日名倉山 1♂ 18-V-1980 広畑政己
宍粟郡一宮町小原 1♂ 18-V-1980 〃
〃 〃 富士野 1♂ 27-VIII-1980 〃
美方郡温泉町春來 5♂1♀ 16-VIII-1980 〃

(S. 28: MASAMI HIROHATA 姫路市)

姫昆ミニミニニュース

1979. 2 /ベニモンカラスシジミ 宍粟郡で採卵
1979. 5~9 /ヒメアカタテハ 播磨地方で大発生
1979. 8 /オオヒカゲ 鉢伏山で採集
1979. 8 /クロコノマチョウ 新宮町で採集
1980. 5 /ムカシトンボ 山崎町蔦沢で採集
1980. 6 /ミスジチョウ 赤西溪谷で採集
1980. 7 /クロコノマチョウ 網干区新在家で採集
1980. 7~9 /ナガサキアゲハ 姫路市内で普通に発生
1980. 8 /ハネヒロエゾトンボ 姫路市豊富町で採集
1980. 8 /クロヒカゲモドキ 佐用町で採集
1980. 8 /オオヒカゲ 日名倉山で採集
1980. 10 /クロコノマチョウ 西脇市合出で採集